



富士見市立東中学校

令和6年1月9日(火)

東中だより ち 東風



『夢や希望をはぐくみ、一人一人が輝く学校』を目指して

校長 丸山 丁士

～始まりの年・成長の年～

自然の脅威に愕然とし、命の尊さについて改めて深く思う正月となった2024年。今年の干支(えと)※は、「甲辰(きのえ・たつ)」。 「甲」は、種子が厚い皮に守られて芽を出さない状態・物事に対して耐え忍ぶ状態を表すと同時に、生命や物事の始まり・成長を意味する文字。さらに、「辰」は「振るう」という文字に由来し、自然万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛になる状態を表しているとのこと。

この度の震災や事故により犠牲となられた方々に深く哀悼の意を表しつつ、失われた全ての生命の鎮魂を祈り、被災された方々の心情や体調を慮りながらも、私たちは今のやるせない気持ちを乗り越え、令和6年を文字通り活力や希望に満ちた新たな始まりの年・成長の年としていかなければならないのだと思います。

※干支…漢語としての「干支(カンシ)」は「十干十二支」の略で、「甲子」に始まり「癸亥」で一巡する60通りの組み合わせ。(「十干」は甲(きのえ)、乙(きのと)、丙(ひのえ)、丁(ひのと)、戊(つちのえ)、己(つちのと)、庚(かのえ)、辛(かのと)、壬(みずのえ)、癸(みずのと)の10の要素。「十二支」は子(ね)、丑(うし)、寅(とら)、卯(う)、辰(たつ)、巳(み)、午(うま)、未(ひつじ)、申(さる)、酉(とり)、戌(いぬ)、亥(い)の12種類の動物。)日本では、陰陽五行説を十干に当てはめ、「陰」を「兄(え)」(中大兄皇子の「兄」ですね◎)、「陽」を「弟(と)」にみたと、「えと」と呼ぶようになった。したがって、本来「えと」は十干に対する和訓(和語としての読み方)。
- 「毎日ことば plus」 「QUO」より

二学期の終業式では「命の大切さ」について話したあと、各学年の二学期までのリフレクションについて触れました。

3年生は、あらゆる学校行事・生活面で東中の顔となり、下級生たちの模範となって活躍してくれました。「3年生を見ればその学校がわかる」を良い意味で体現してくれています。

1年生は、1年生らしさを随所に発揮し、明るく元気です。特に登下校時の挨拶は大きな声でもても爽やか。全校No.1級の「おはようございます！」が聞けるのも1年生です。

そして2年生は、何かと難しい中堅学年を日々“中だるみ”することなく過ごし、東中の調和を保っています。修学旅行では、よりよい生活や人間関係を築こうと、実行委員を中心とした自主的・自治的な活動が実践されていました。その姿はまさに一日目に訪れた法隆寺(国宝)を創建した聖徳太子(現在の



国の宝を見上げる東中の宝

建物は670年代から奈良時代にかけての建立)が起草した「十七条憲法」の第一条「和を以て貴しとなす」を彷彿とさせました。

実は、この話をしようとした壇上から「十七条憲法で聖徳太子が一番初めに謳っている言葉を知っている人はいますか？」と、何気なく生徒に話を振ってみたのですが…なんと！3年生の男子が遠慮がちに手を挙げ、こう答えてくれました。「一に曰く、和を以て貴しと為し、忤ふること無きを宗とせよ。人皆…」

この生徒の博識に驚いたのはもちろんですが、全校生徒から自然と拍手が起こったことにも感動を覚えました。「よい仲間たち、よい学校だなあ！」

そして、恥ずかしながら最初の「以和為貴」の部分しか知らなかった私は、自身の受験勉強の際に和文英訳問題で知った「人にものを教えるためには、教える内容の3倍以上は知っていなければならない」という言葉を自戒の念をもって思い出したのでした。

ところで、そもそも正月の「正」の字は、「一」と「止(足の元の字)」からなり、「目標に向かってまっすぐ進むこと」(「漢字ときあかし辞典」より)という意味があるそうです。

入試を控える3年生をはじめとした東中生全員の目標(夢)実現と成長を応援しています。

修学旅行（2学年）に行ってきました！（12月14日～16日 於：京都・奈良）

初日は、奈良の法隆寺や東大寺、2日目は、金閣寺や北野天満宮、伏見稲荷大社、錦市場等（京都市内班別タクシー行動）、3日目は、清水寺、三十三間堂を訪れました。初冬の古都2泊3日の修学旅行での深い学びとともに、深い思い出を作ることができました。



《奈良・法隆寺にて》



《京都・清水寺にて》

富士見市青少年の主張大会（12月9日 於：鶴瀬コミュニティセンター）
（2年） 発表タイトル「思い出＝宝物」

富士見市民増進スポーツ大会 男子バスケットボール部 2位

入間東部地区1年生選抜選手認定 女子バレーボール部 （1年）

富士見市児童生徒読書感想文コンクール
入選 （1年） （2年）

2023 さいたまアンサンブルフェスタ中学校部門

銅賞 フルート3重奏 （2年） （2年） （1年）

銀賞 金管7重奏 （2年） （2年） （2年）

（1年） （1年） （1年） （1年）

<1月のおもな行事予定> ※感染状況等により、変更が生じる場合もあります。

日	曜日	主な行事	日	曜日	主な行事
1	月	元日	16	火	生徒朝会
2	火		17	水	
3	水		18	木	生徒会専門委員会
4	木		19	金	3年私立入試事前指導
5	金		20	土	
6	土		21	日	
7	日		22	月	私立入試集中日（3年生は朝学活後下校 給食なし）
8	月	成人の日	23	火	1・2年二者面談（26日まで 5時間授業）
9	火	始業式 避難訓練 部活動なし	24	水	1・2年二者面談 部活動なし
10	水	給食開始 総合集金（1・2年のみ）1年部活動なし 4時間授業	25	木	1・2年二者面談
11	木	1年スキー宿泊学習 4時間授業	26	金	1・2年二者面談
12	金	1年スキー宿泊学習 4時間授業 部活動なし	27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	
15	月		30	火	学校朝会
			31	水	部活動なし

※平日の時間外・休日等での緊急時は、市教育委員会学校教育課（049-251-2711）へご連絡ください。

【保護者の皆様へ】

★今後、転校や転居を予定しているご家庭がありましたら、担任または教頭までお伝えください。

★冬季休業中における家庭学習の充実を目的として、生徒用「一人一台端末」を持ち帰りました。「学習用端末利用のきまり」（学習に関係のないことには使用しない、ダウンロードなどはしないなど）使用上のルールを学校で指導しています。ご家庭でも合わせて適切な使用についてのご指導を今後もお願い致します。また、持ち帰りました「一人一台端末」に故障や破損等が生じた場合は、なるべく早くお子様を通じてお申し出ください。（ご家庭や店での修理はなさないでください。）